

公立大学法人福知山公立大学第2期中期目標

福知山市市長公室大学政策課
令和3年9月

第2期中期目標（原案）の概要

- **目標期間** 令和4年度～9年度（6年間）
- **基本理念**
市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学
- **目指すべき大学像**
 - ①地域社会を支え、地域社会に支えられる大学
 - ②持続可能な地域社会の創出に貢献する知の拠点
 - ③地域と世界をつなぐ、実践的なグローバル教育研究を深化・拡充する大学
- **育成する人材像**
地域に根ざし、世界を視野に活躍するグローカリスト（Glocalist）

- **主な内容**
 - ・情報学部を中軸とする大学院設置（令和6年度）、学部学科編成の最適化
 - ・地域と大学がともに発展する地域創生の「福知山モデル」の具現化
 - ・文理連携の強みを活かした地域協働型教育研究の更なる充実・発展
 - ・産学官連携組織（コンソーシアム）の構築と研究成果の地域社会への還元
 - ・研究資金、寄附金等の様々な外部資金の積極的な獲得
 - ・優れた教職員の確保と効果的な人事管理制度の運用
 - ・学生への様々な修学支援の充実

大学院（地域情報学研究科）構想

- **名称** (仮称) 地域情報学研究科
- **教育課程** 情報学修士課程（2年間）
- **学生定員** 1学年20名（予定）
- **教員編制** 学部・院の兼務などにより必要な教員を確保

- **スケジュール**
 - 令和3年9月 中期目標策定 → 学内ワーキングチーム設置
 - 令和5年3月 文部科学省への設置認可申請
 - 令和5年8月 認可決定 → 学生募集
 - 令和6年4月 大学院設置

■ 教育研究の特徴

- ・福知山公立大学の特色である①文理連携 ②地域協働型教育研究 の手法を用い、研究成果の積極的な社会実装を通じて北近畿地域の産業イノベーションや課題解決を実現するとともに、それらを牽引できる高度な情報人材の育成を目指す。
- ・情報学部教員の強みであるA I、データサイエンス、I C T、エンタテインメントなどの技術と社会科学の知見を融合させ、防災、教育、医療福祉、都市政策、農村振興などの課題にアプローチし、検証・実証を重ね社会実装につなげる。また、事業化できるプロジェクト はスタートアップビジネスや起業等への展開を図り地域産業の振興に貢献する。
- ・これらの研究実施にあたっては、国、研究機関、本市を含む自治体から様々な研究資金を積極的に獲得し、地域創生に直結するプロジェクトベースの研究を推進する。
- ・院生はこれらの研究に従事することで、現場密着の実践的で高度な知識を得るとともに、スタートアップ企業や起業人材として地域で活躍が期待できる。

次期中期目標では、これまでの市と大学の協働の成果もふまえ、第2期中期目標期間もまちづくりのあらゆる場面で情報技術・経営学の専門知見や学生の力を活かし、大学を核とした地域創生の全国の先端事例となる“福知山モデル”の構築をめざしていく。

“福知山モデル”（中期目標前文 抜粋）

大学が地域の様々なセクターとミッションを共有し、それぞれの発展を一体のものとして新たな社会的価値を創出し持続可能な地域づくりや学術の新たなあり方を追求する「福知山モデル」とも言うべき協働の形を構築し・・・（略）・・・大学が市民の誇りとなる北近畿地域の「知の拠点」として更に発展することを目指す。

ひとづくり

地域の未来を切り拓く“福知山ならではの”多世代人材育成

- ・企業人、社会人向け先端IT教育 “シニアワークカレッジ”
- ・GIGAスクールを独自分析で進化させる “ラーニングイノベーション”
- ・世界を夢見る小中学生を育てる I T 塾 “ザッカーバーグプロジェクト”

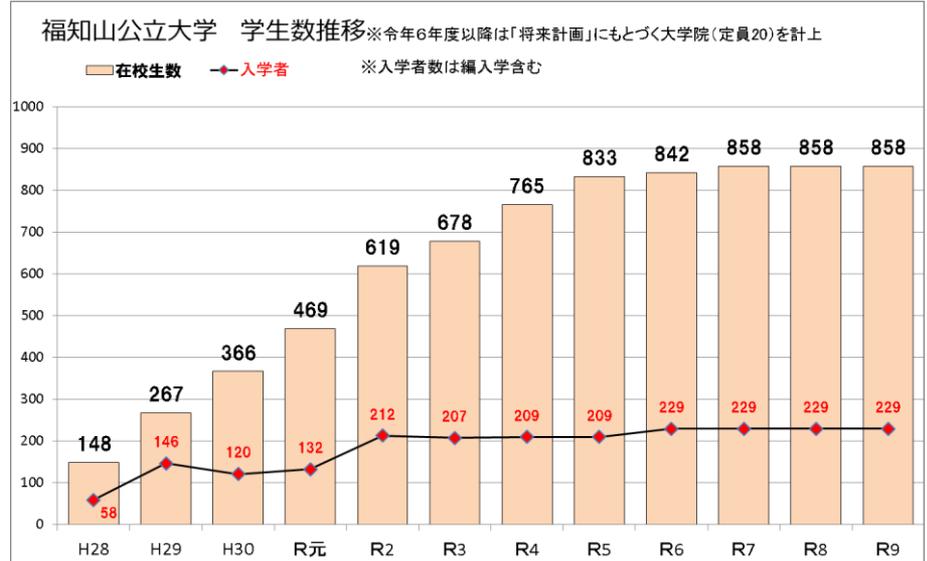


しごとづくり

まちに新たな産業の息吹を

NEXT産業創造プログラム／学生起業支援プロジェクト

地域経済を牽引し学生がこのまちで働きたいと思える産業や企業を創出・育成するため、高校生から大学生、社会人など多世代を対象に多様な起業支援プログラムに取り組んでいる。



まちづくり

地域防災研究センターを設置 MITとの共同研究もスタート

水害の多発する福知山の防災に貢献するため、地域防災研究センターを設置し、過去の災害データの分析や避難者の位置測定システムの開発、さらにはマサチューセッツ工科大学（MIT）と共同で被災状況のAI分析システム開発などに取り組んでいる。



シャッター街の景色を変えていく

まちかどキャンパス 吹風舎（ふくちしゃ）

サテライト施設まちかどキャンパス吹風舎は、市民と学生の学びと交流の場。コロナ前の年間利用者は約4,500人。歴史あるアーケード商店街に新たな光景が広がりつつある。